

令和3年度 園内研修実施計画書

1 研修主題

触れて・感じて・考えて 自ら心と体を動かし、
仲間とともに主体的に遊ぶ幼児
～気持ちがつながる環境の構成や教師の援助を考える～

2 主題設定の理由

子どもたちは、幼稚園での生活を楽しみに登園し、様々なものに興味をもつ姿が見られる。しかし、家庭では親と子だけのかわりの中で生活してきている子が多く、入園当初は全体的に経験不足が感じられた。また、自ら動き出すことが難しい様子があったため、自ら思いを伝えたり、行動したりすることができるよう「触れて・感じて・考えて 自ら心と体を動かし、主体的に遊ぶ幼児～夢中になって遊びこめる環境の構成や教師の援助を考える～」を主題に研修し、かかわってきた。

昨年度の経験から、今の子どもたちは、挑戦してみたいことに自ら取り組んだり、自分の思いを相手に伝えたりすることができるようになってきている。しかし、相手の話に耳を傾けたり、困った時に一緒に考えて遊びを進めたりすることが難しいように思う。そこで、友だちの考えや思いを受け入れることで、視野を広げ、より楽しい環境を自分たちで作りに出せるようになっていってほしいと考え、本年度の研究主題を「触れて・感じて・考えて 自ら心と体を動かし、仲間とともに主体的に遊ぶ幼児～気持ちがつながる環境の構成や教師の援助を考える～」とした。

新規採用職員とともに職員全体で、子どもの内面理解に努め、教師自身の何気ないかわりを振り返りながら、子どもが自らつながり、よりよい環境を作り出していけるための援助について考えを深めていきたい。

3 研修内容及び方法

●幼児理解を深める

- ・週案や日案、記録シートを作成し、「記録・振り返り・予測・計画」の視点で毎日の子どもの姿を見つめていく。
- ・記録シートをもとに、子どもの思いや動きの背景にせまり、ねらいや計画を職員で共有する。（水曜の会）小学校入学までに身につけたい力を育むための環境構成や教師の援助のあり方について検討する。

●園の保育を公開する

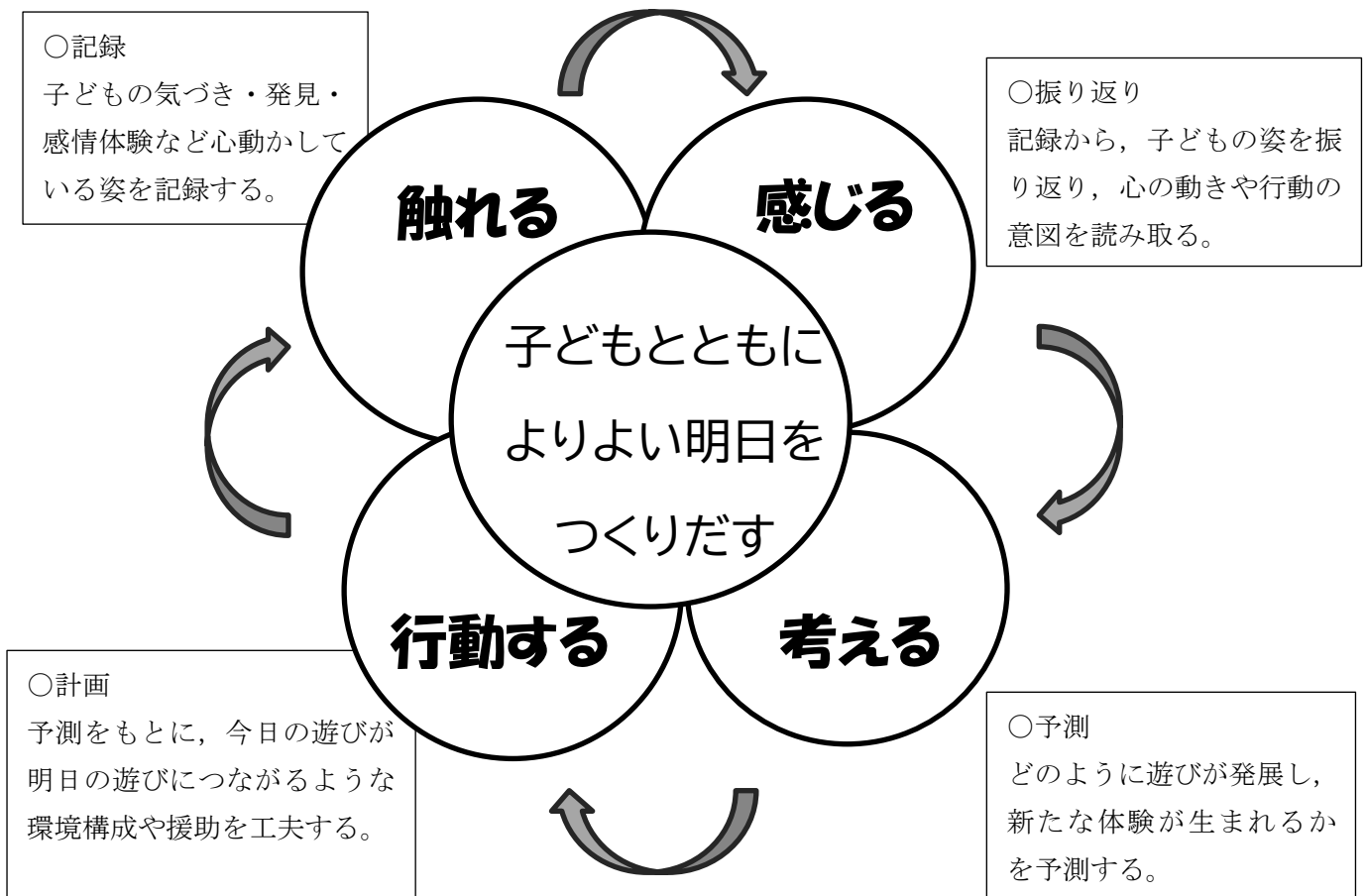
- ・保育の公開や中学校区人権教育公開保育を行う。（年9回）

●各種研修会に参加し、教師の資質向上に努める

- ・鈴教研班研修をはじめ中学校区教員研修など、市内の各種研修会に参加する。
- ・三重県カリキュラム委員会等県内の研修会に参加し、視野を広げる。
- ・研修会で学んだ内容を園内研修の場で報告し、還元学習を行う。

●家庭との連携

- ・月に1回程度、園での姿や、遊びを通した子どもの学びや興味・関心を各家庭に伝え、園と家庭で子どもの育ちを支えていく。



4 年間研修計画

一学期	<ul style="list-style-type: none"> ○園児や地域の実態把握 ○前年度の反省に基づいた教育課程の検討及び修正 ○研修計画の作成及び年間指導計画の作成 ○園内研究保育の実施（5月25日，6月18日，7月13日，8月10日） ○実践記録の検討 ○各種教員研修会への参加と研修内容報告 ○1学期の反省と評価
二学期	<ul style="list-style-type: none"> ○中学校区園内研究保育の実施（10月15日） ○園内研究保育の実施（9月15日，10月15日，11月16日，12月14日） ○実践記録の検討 ○中学校区教員研修への参加 ○鈴教研研究発表会への参加 ○各種教員研修会への参加と研修内容報告 ○2学期の反省と評価
三学期	<ul style="list-style-type: none"> ○園内研究保育の実施（1月14日，2月2日） ○実践記録の検討 ○個人別記録のまとめ ○1年間の研修のまとめと課題の検討 ○園内研修実施報告書作成